

■リンクから利用できるデータベース

ここから紹介するデータベースは、各データベースのリンクから利用できます。以下の方法で利用してください。

図書館HP



Takushoku Search

検索

館内資料の検索はこちら OPAC

データベースを使う ▶ データベースご利用にあたって

[New] 自宅から使えるデータベース -

▶ 自宅から使えるデータベース一覧

図書館HP内、
“ [New]自宅から使える
データベース” の横の
+マークをクリックし、
下に出てくる“自宅から使える
データベース一覧” をクリック

画面中央、
“リンクから利用” 内のリンク
からアクセスできます。
目的のデータベースのリンクを
クリックして利用してください

リンクから利用

データベース名をクリックして利用してください。

データベース名	言語	内容
CiNii Articles	日本語	日本の学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなどの学術論文情報
J-STAGE	日本語	日本の機関が発行した、ジャーナルや会議録等の刊行物
IRDB	日本語	日本の学術機関リポジトリに登録された論文等
国立国会図書館 デジタルコレクション	日本語	国立国会図書館が公開している電子資料 ※ 国立国会図書館/図書館送信限定マークのある資料は 図書館内のみ利用可
国立国会図書館サーチ	日本語	国立国会図書館他、日本の各図書館が所蔵する資料の所蔵情報
CiNii Books	日本語	日本の大学図書館等が所蔵する資料の所蔵情報
カーリル	日本語	日本の公共図書館が所蔵する資料の所蔵情報
ARRIDE	日本語	アジア経済研究所(JETRO)の研究成果物
e-Gov	日本語	日本の法令やパブリックコメント、行政文書

CiNii Articles (国内論文)

学術論文を中心とした国内論文を検索できるデータベース。
国内の学協会刊行物や、国内の大学等が刊行する研究紀要などに掲載された論文を検索することができます。

The screenshot shows the CiNii Articles search interface. At the top, there are navigation links: "日本の論文をさがす", "大学図書館の本をさがす", and "日本の博士論文をさがす". A red box highlights the "大学図書館の本をさがす" link, with a callout stating: "ここをクリックすると、国内の大学図書館等が所蔵する本を検索できる「CiNii Books」に切り替えることができます。" (Clicking here allows you to search for books held by domestic university libraries and switch to "CiNii Books").

The main search area has a "フリーワード" (Free word) input field. A callout says: "フリーワードを入力して検索できます" (You can search by entering a free word). Below the input field are buttons for "すべて" (All) and "本文あり" (Full text available). A callout explains: "「本文あり」をクリックすると本文が読める論文のみ(※)を検索できます。" (Clicking "Full text available" allows you to search for only papers with full text available (※)).

Below the search area are various filters: "タイトル" (Title), "著者名" (Author name), "著者ID" (Author ID), "著者所属" (Author affiliation), "刊行物名" (Publication name), "ISSN", "巻号ページ" (Volume/Issue/Page), "出版者" (Publisher), "参考文献" (References), and "出版年" (Publication year).

At the bottom of the search area, there is a "機関リポジトリ" (Institutional Repository) button highlighted with a red box. A callout says: "「機関リポジトリ」をクリックすると掲載サイトに移動することができます。無料で論文を閲覧可能！" (Clicking "Institutional Repository" allows you to move to the publication site. You can view the paper for free!).

Below the search area, there is a section for a specific article: "The Methodology for Accounting Frontiers" by 三代川 正秀. A callout points to the "機関リポジトリ" button, stating: "「機関リポジトリ」をクリックすると掲載サイトに移動することができます。無料で論文を閲覧可能！" (Clicking "Institutional Repository" allows you to move to the publication site. You can view the paper for free!).

At the bottom of the page, there is a footer with "CiNii Articlesより" (From CiNii Articles) and a list of links: "CiNiiについて" (About CiNii), "ヘルプ" (Help), "新着情報" (New information), "NIID", "KAKI", "IRDB", "NII-".

(※) ユーザー登録や学会への入会が必要なものも含まれます。

その他、国内論文検索サービス



J-STAGE

日本の機関が発行した、ジャーナルや会議録等の刊行物を無料で検索・閲覧(※)できます。工学、生物学、人文・社会科学などの幅広い分野のコンテンツを掲載しています。

(※) ユーザー登録や学会への入会が必要なものも含まれます。

▲J-STAGEより

IRDB

日本の学術機関リポジトリに登録された学術情報（学術雑誌論文、学位論文、研究紀要、研究報告書等）を無料で検索・閲覧できます。

IRDBより▶



国立国会図書館デジタルコレクション (国会図書館所蔵デジタル資料)

国立国会図書館が収集・保存しているデジタル資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料を検索・閲覧できます。
 ※「国立国会図書館/図書館送信限定」マークのある資料は図書館内のみ利用できます。

フリーワードを入力して検索できます

▼国立国会図書館サーチより

▲国立国会図書館デジタルコレクションより

国立国会図書館サーチ

国立国会図書館の所蔵を検索するにはこちら。
 その他、日本の各図書館が所蔵する資料の所蔵情報を検索できるサービスです。

その他にも、学修に役立つデータベースの一部を紹介します。

<p>カーリル</p>	<p><u>日本の公共図書館が所蔵する資料の所蔵情報を検索できます。</u> 図書館名や都道府県名で、目的の資料を所蔵している図書館を検索することができます。 位置情報をONにすれば、現在地に近い図書館の所蔵も調べられます。 希望する資料が大学にない時にも便利です！</p>
<p>イーガブ e-Gov</p>	<p>総務省行政管理局が運営する総合的な行政情報ポータルサイトです。 <u>「e-Gov法令検索」から、現行の法令を検索することができます。</u> また、日本の法令の外国語訳版や条約、パブリックコメント、行政文書を検索・閲覧することができます。</p>
<p>国立公文書館 アジア歴史資料 センター</p>	<p>国立公文書館が運営する<u>アジア歴史資料</u>（アジア近隣諸国等との関係に関わる公文書及びその他の記録）を検索・閲覧できるサービスです。</p>
<p>ハーティラスト HathiTrust デジタルライブラリー Digital Library</p>	<p>米国の大学図書館等が協同で運営しているデジタルアーカイブです。 米国大学図書館の図書や雑誌、連邦政府文書等、1千万点以上のコンテンツを閲覧できます。</p>

